

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2022～2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー
創造しよう、これからのクラブ』



イマジン
ロータリー

会長 高 畠 裕
幹事 車 田 裕 介



2022-23年度国際ロータリーテーマ

第1762回例会

令和5年6月15日(12:30～13:30)

○ソング

- 我等の生業

○スマイルBOX

- 高畠裕会長（西山よしえ様、本日はようこそおいでくださいました。一緒にロータリーを楽しみましょう。また本日回顧をいただきました委員長の皆様、ありがとうございました。）
- 永野文雄会員（仮入会の西山よしえ様、入会をお待ちしています。本日発表の皆様ご苦労様です。）
- 吉田充会員（水の谷工藝 西山社長、RCと一緒に楽しみましょう。野球愛好会の活動にご協力いただいた皆様、一年間ありがとうございました。）
- 松永紀男会員（水の谷工藝、西山様ようこそ。すみません、所用のため中座させていただきます。）
- 金田昇会員（各委員長、回顧報告ありがとうございました。西山さんようこそ。入会を楽しみにしています。）
- 山田顕一郎会員（誕生日のお祝いありがとうございました。40代最終年になりました。）

▶第1762回例会出席状況 (R5年6月15日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	66名
Ⓒ ①の出席者数	27名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	3名
Ⓕ ②の出席者数	8名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	38名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	60
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	63.4%

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間



高島裕会長

皆さん、こんにちは。今日はなんかいくらか出席が少ないような感じはしますが、元気にやってみようと思っております。まず初めに、お客様のご紹介をしたいと思います。中島村で「水の谷工藝」さんを経営しております代表の西山よしえ様でございます。西山様には、後程こちらの演台のほうで簡単にご挨拶をいただきたいと思っております。こちら吉田充パスト会長のご紹介ということで、本日お見えになっております。また、佐藤礼子さんも今お話を伺ったところ、随分慣れてきたということで安心しております。是非、女性の会員の方も増えてまいりますので、楽しんでいきたいと考えております。どうぞよろしくお祈りします。ということで、時事ネタにはなるんですが、未だにコロナ禍にあります。その中で、福島県内でも意外とニュース報道はしてないので、皆さんもちょっと意識が薄れてるかもしれません、今でも福島県内ではやはり300人強の方がコロナに感染しておられるような状況にあります。私の知人でも3人ほど感染されたり、あるいは小中学校でも未だに感染してる方がいらっっしゃいます。皆様、十分お気をつけただいてお過ごしください。ということと、それと同時に梅雨入りもしまして毎日じめじめした日々が続いております。気温の寒暖差がありまして体調不良など起こしますので、体に気を付けていただきたいというふうに思っております。しかし、この梅雨入りということも含めて日本の四季は素晴らしいなど。春には花が咲き、夏には蝉が鳴き、秋には葉が色づいた落ち葉になり、そして冬には雪が降るといふ。こんな素晴らしい季節を持った国、日本なかなか本当に素晴らしい国だなと改めて感じるところであります。そんな中、岐阜県では自衛隊の演習場で訓練候補生が発砲して二人の方が亡くなり、一人が怪我をするという痛ましい事件が起きてたり、あるいは長崎県では県議選に警察官が食パンを2斤貫って書類送検されるというふうな、本当に日本がちょっとおかしくなってるのかなというふうな感じのネタもございまして、本当に皆さん我々含め気を付けてまいりましょう。そして、ロータリーが日本の皆さんの為に、そして世界の皆さんの為に幸せを届けられる、そんな団体であり続けることに期待を申し上げます。また、そんな中でロータリーネタではありますが、わたくし回顧文を今作っております。その回顧文を作りますと、一年間にあった事業などいろいろ思い起こします。一年間ではありますが、そんな中でロータリーだけでもかなりの事業数。そして、充て職の出席した回数そういったものを数えますと、本当に一年間これ程沢山の事業に参加してきたのかなというふうに改めて感じるところであります。これもやはり会長として一年間、そういった事業に参加させていただいて充実した内容を送らせていただいたことも、一つ私自身の成長と勉強になったというふうに思っております。これから皆さんにおかれましてはそういった場面に出くわすかもしれませんが、皆さんも何かの形でそれが勉強になってる自分の成長

に繋がってると思って考えていただければ幸いです。昨日、メンバーであります鈴木浩一郎君の所にちょっと顔出しに行きました。どうですか、ロータリーのほう慣れましたかというふうなお話をして、なるべく会員の皆さんの所に顔を出すようにはしてるんですが、浩一郎君もなんか近々フランスのほうに行くようで、会長幹事慰労会の日には戻って来れると思っておりますので、そちらのほうで参加させていただきますというふうなお言葉いただいております。皆様もいろいろお仕事だったり会合だったりあると思いますが、ロータリーの例会になるべく出席をしていただきまして、先日の卓話では中目パスト会長から本当だと例会休む時には会長に断ってから休まないといけないんだよとお話がありましたとおり、私に今のところ断って休んでる方一人もいません。是非、休まれる方は私にお断りをいただいて休んでいただけるといいのかなというふうに思っております。そんなことで、今日も一年の回顧を各委員長さんから発表していただきますが、本当にいろいろお世話になりました。各委員長さんの思いを、こちらのほうでお話をいただければなというふうに思っております。本日もどうぞよろしくお祈りします。

○来賓のご紹介



吉田充会員

皆さん、こんにちは。仮入会というふうな形でご紹介させていただきます。西山よしえさん。中島村のほうで「水の谷工藝」という看板と広告デザインという形で業務を営んでおります。先代の社長には私、若い時からお世話になり、大変いろんな事を教えていただきました。それがあった部分で、今回西山社長のほうに白河西ロータリークラブに入って一緒に勉強しませんかというふうなお話をしたところ、是非参加させてほしいというご意思がありましたので、今日ご紹介させていただきます。勤務先は中島村になります。それと、職業分類は広告デザインという形でやらせていただければなというふうに思います。自宅のほうが矢吹町のほうに住んでおりまして、ご家族がご主人と娘さんが3名とお母さんが一緒に同居してる部分です。中島村は元々お父さんの会社だったので、勤務先は中島村になります。趣味が、バレーボール観戦。それと、結婚記念日が6月5日。2006年と書いてありますので、後で向こうのほうに掲示しておきますので、皆さん目を通していただければなというふうに思います。そんなところで、これからは女性会員を増やしていくべく、会員皆さんと一緒に頑張っていきたく思いますので、これから西山さんの活躍に期待したいと思っておりますのでよろしくお祈りします。

○水の谷工藝株式会社 代表取締役社長



西山よしえ様

改めまして、こんにちは。中島村で広告デザイン業を営んでおります「水の谷工藝株式会社」代表取締役社長の西山よしえでございます。私の父が50年前に看板屋として創業しまして約4年前に引き継ぎして、現在は販促物のデザインを主に広く担当させていただいております。コロナ禍を境に新商品でありましたり、新事業というところで見えるところでのブランディングというところをお手伝いさせていただいてるところが多くございます。また、父の代から水の谷工芸という所でお世話になっております企業様も多くいらっしゃいます。本当にありがとうございます。地域貢献できる会社にはまだまだちょっと至らないかなというふうに感じておりましたので、諸先輩方から沢山学んで自己成長していければなというふうに考えておりますので、どうぞご指導よろしくお願いたします。

■幹事報告

車田裕介幹事

- ガバナー 右近八郎、次期地区研修リーダー 芳賀裕：2023-24年度「クラブ研修リーダー研修セミナー」開催について（招集）
- 国際ロータリーデータサービス部：2023年7月クラブ請求書のための準備
- 米山記念奨学会事務局 柚木裕子：ハイライトよねやま279号
- 須賀川ロータリークラブ会長 藤田元：須賀川RC創立60周年記念式典参加の御礼
- 白河ユネスコ協会会長 小野利廣：令和5年度白河ユネスコ協会総会資料について（送付）
- ガバナーエレクト 右近八郎、RLI委員長 佐藤榮郎：ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）第6期パートI開催のご案内
- 右近ガバナーエレクト事務所：クラブのHPについてのお伺い
- 白河市国際交流協会会長 内藤義久：令和5年度白河市国際交流協会総会資料の送付並びに会費納入のお願い
- 白河赤十字奉仕団委員長 安澤荘一：街頭献血キャンペーンへの協力について（依頼）

■本日のプログラム

一年回顧（小委員会）

○親睦活動委員会

大住由香里委員長



皆さん、こんにちは。親睦活動委員会の委員長を仰せつかっておりました大住由香里です。一年の回顧ということで振り返ってみました。本年度の親睦活動委員会は、副委員長に吉成真五郎会員。委員に、島田修一会員、根本あゆみ会員、鶴丸彰紀会員、大竹憂子会員、増子国安会員、瀬谷隆志会員、永山龍太郎会員、白岩修一会員、鈴木浩一郎会員、長克則会員の総勢12名のメンバーで一年間行ってまいりました。誕生日のお祝いには、福祉の観点からころみ学園のワイン醸造場でありますココファームワイナリーのジュースを。結婚記念日にはロータリーの商品券を選ばせて

いただきましたが、反省としまして結婚記念日はやはり奥様が手に取って貰って喜んでいただける物を提供したほうが私的には良かったのかなと思えました。郵送させていただいたりもしたんですけれども、リアルなタイムにケーキだったりとか、そういう記念品が届くという喜びが奥様のほうにはあったのかなと思えて、今後の課題として次年度に申し送りをしていければなと思っております。納涼例会だったんですけれども、瀬谷ビルのほうで行わせていただきました。これはコロナ感染予防対策として屋外という形で実施を強行しまして、その後の大きな問題もコロナ感染という形で問題も出ることなく皆さん楽しんでいただけたことは、瀬谷ビルさんの階段を何往復もして準備をしてくださった会員の皆様も喜びもひとしおだったことだと思います。クリスマス例会におきまして、準備の段階で全員が出席してくださいまして、その他にも買い出しツアーとかというものを企画しまして、委員会全員でプレゼントを一齐に購入するという、皆さん現役で働いている方々なので、お忙しい中という形の購入という形で出来たのかなと思えて、そういうことで心強く感じていた時間でした。クリスマス例会当日にも、お子さんを楽しめる会を運営できて、私的には笑い声が絶えない状況であったことは、本当に委員長として胸を撫でおろすと共に感謝でいっぱいな気持ちでした。委員長としては本当に力不足な中ではありましたが、他のメンバーさんに支えられていただきながら無事今年度を終えることができます。この場をお借りして委員会の皆様にお礼を言いたいと思います。ありがとうございます。そして、今月末には会長幹事慰労会もございますので、委員会の協力も去ることながら会員の皆様の出席のご協力を持って締めくくりたいと考えておりますので、多くの参加をお願いいたしまして一年の回顧とさせていただきます。本当に一年間、ありがとうございます。

○シスター委員会

（須藤正樹委員長）代読 車田裕介幹事



シスター委員会ということで、本来でしたら須藤委員長がここに来てお話しするところではあるんですが、ちょっと主事情により来れないということで、代わりにお話をさせていただきたいと思います。シスター委員会は今年は特に米沢中央ロータリークラブさんとの交流が大きな事業でありました。ゴルフに行ったりだとか、あとは向こうの米沢さんの例会に参加したり、こちらの例会にも来ていただいたりと、非常に親密な交流を図ることができたのかなというところで、そこが一番大きなところだったと思います。次年度もいろんな姉妹クラブさんとの交流等もあると思いますので、そちらにもまた力を入れてやっていくようになるのかなと思っております。あと、須藤委員長からは本日ちょっとご挨拶できないということで、様々な事情によってちょっと参加とかできなくて申し訳ありませんでしたということで、会員の皆様にはメッセージ承っておりますので、そういう事で皆様ご了承いただければと思います。

○会員増強委員会

(桜岡敏之委員長) 代読 車田裕介幹事

桜岡委員長、本日ちょっとどうしても所用の為参加できないということで、私のほうで代読させていただきます。本年度は純増、男性会員2名、女性会員4名、合計6名を目標に掲げましたが、結果男性会員2名の増員となり、目標の会員増強を達成することはできませんでした。新入会員をご紹介いただきました皆様には、改めて感謝いたします。ありがとうございます。来年度以降、女性会員が1名でも増えますことをご祈念し回顧いたしますということです。代読させていただきます。

○職業奉仕委員会

(吉野敬之委員長) 代読 車田裕介幹事

吉野委員長ちょっと所用により参加できないということで、私のほうで代読させていただきます。今年度、職業奉仕委員会は高島会長の「想像しよう未来のロータリー 創造しようこれからのクラブ」というテーマのもと、職業奉仕の神髄であるロータリアンは日々の仕事を通して生きる力の根本である自らの道徳的能力を高め、それを社会に反映させるということを実践に向けて活動する予定でしたが、十分な活動が出来なかったと反省しております。唯一皆様にご提供できたことは、金田副委員長の職業奉仕卓話だったかと思っております。一年間、委員会メンバーに支えられ、力不足では何かとその任を終わらせることができましたので、支えていただいた委員会メンバー、会長、幹事に心より感謝して回顧とさせていただきますということです。代読させていただきます。

○国際奉仕委員会

諸橋和典委員長



皆さん、こんにちは。国際奉仕委員会の委員長の諸橋です。2022-23年の活動回顧をさせていただきます。国際奉仕委員会は、委員長はわたくし。副委員長が、矢田部錦四郎さん。委員に、富永章さん、遠藤敦さんの4名で活動を行いました。年度当初はコロナ禍にかまけて、非常に個人的な国際奉仕活動してたん

ですが、年が明けて忙しくなりました。2月の担当例会におきましては、白河在住のウクライナ女性に2名来ていただき、ウクライナ情勢を一般市民の立場としてお話いただきました。また、ウクライナロータリークラブの女性会長とフェイスブックで繋がり、メールのやり取りやズームでの面談を行いました。例会でのズーム参加を予定してたんですけど、言葉の問題をクリアできず断念しました。機会があればまたトライしてという、国際的な卓話というのにちょっと挑戦していきたいと思っております。3月になりました。35周年記念で行ったランドセルを海外に送る事業というものを、NGOの「ジョイセフ」という所を通して行っただけですが、そこから今年もどうですかというようなことが来まして、そちらを再度行うことを急遽決定しました。短期間の募集でしたが、約200個のランドセルが集まりNGO「ジョイセフ」に送ることができました。こちらは9月頃にアフガニスタンの子供たちに送る予定となっております。ランドセル入れる物が

ちょっとなくて探しまして、こちらのフレコンバックというのに入れました。一袋で大体32個から34個くらい入ります。これが集めたランドセルです。こちらは非常に綺麗です。というのは、子供たち多分そこから辺寄らずに帰ると、送り迎えてたりということで、とても6年間使ったようには見えないようなランドセルです。たまたま中学校3年生の英語の教科書にランドセルを送るといような話が載ってるんですね。ということで、中学生にとっては国際的な事に興味を持ったり、自分の使ったランドセルが国際的に役立つんだなという気持ちがわかって、非常に良い事業だと思えました。ただ、東京に送ったり、あと東京からアフガニスタンに送ったりする送料こちらで負担しなきゃいけないので、数が集まるとかなりの出金になってしまうということで、急遽決まった事業であり、非常に予算を使ってしまったという事をお詫び申し上げます。次年度も何故かわたくし国際奉仕委員会委員長ということになりましたので、できれば継続してやっていきたいと思っておりますのでよろしくお祈りいたします。それからもう一点。IT委員会でのこのようなズーム例会、ハイブリット例会をやってるんですけども、なかなか視聴者が少ないというところと、是非こういった携帯電話の画像とかも出せるようになってますので、そういった事で利用していただければありがたいなと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

○クラブ会報委員会

山田顕一郎委員長



皆さん、こんにちは。クラブ会報委員会委員長を務めました山田です。今年度、クラブ会報委員会は、副委員長に池田会員。委員に永野パスト会長、渡部勝也会員という体制で活動しました。大変重鎮の皆さんに囲まれて恐縮

でございました。月ごとにメンバーを割り振りさせていただいて例会の撮影。また、印刷前の原稿チェックも皆様の委員のご協力、本当にありがとうございました。おかげをもちまして、滞りなく毎週発行することができました。最近のここ近年の物価高騰の影響を考慮しまして、長年同額でありました記憶にある限りずっとここ何年も100万円であった委員会の予算のほうを5万円程増額させて申請させていただいたんですけども、それに関してもスムーズにご承認いただきまして理事会の皆様、大変ありがとうございました。個人的な感想としましては、3年前にクラブ会報委員として活動したことあったんですけども、その頃より世間的にもコンプライアンス意識みたいなのも高まったようなこともありまして、印刷物として残る物を編集ということで、これから益々重要というか意義のある委員会になっていくんだろうなと思っております。一年間勉強させていただき、本当にありがとうございました。

○青少年奉仕委員会

(堀田一彦委員長) 代読 車田裕介幹事

堀田委員長ちょっと今日所用で出席叶わないということで、私のほうで代読させていただきます。青少年奉仕委員会、本年度はコロナ禍の影響で中止となっていたCKB野球大会を3年ぶりに開催することができ

ました。神奈川県逗子開成中学校にも出場いただき大いに盛り上がりました。青木先生をはじめとする実行委員会の皆様、後援団体、企業の皆様に心より感謝いたします。また1月28日には、白河第一、第二小学校 による音楽の祭典を開催することができました。コロナ禍で演奏の機会が激減していた、白河中央中学校と第二中学校の器楽、合唱クラブの皆様にコミネス大ホールで多くの観衆の前で演奏していただきました。これも多くの皆様のご協力のおかげです。ご協力いただいたすべての皆様に感謝し、一年回顧とさせていただきます。ありがとうございます。

○SAA

(青木大委員長) 代読 車田裕介幹事

SAAの回顧。青木SAAが本日ちょっと所用で来れないということで、私代読させていただきます。本年度SAAは、SAA青木大。副SAAに居川孝男会員、鳴島三夫会員、石部辰雄会員、堀田一彦会員の5名で、担当月、担当日を決めて一年間運営してまいりました。例会はコロナも落ち着いてきたため、予定されたものを開催できて良かったと思います。一年間、ありがとうございます。

○ゴルフ愛好会

(堀田一彦委員長) 代読 車田裕介幹事

ゴルフ愛好会の堀田会員、本日難しいということで私のほうで代読させていただきます。本年度は、年4回の公式コンペと初打ちコンペ。10月4日には、姉妹クラブの米沢中央ロータリークラブさんとの交流親睦コンペを開催しました。すべてのコンペも無事に終了することができ、参加ご協力いただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございます。

○野球愛好会

吉田充監督

野球愛好会の一年回顧のご報告いたします。野球愛好会、2年間主幹クラブとして東北大会を管轄しなくてはならなかったんですが、コロナ禍の中、2年間できなかつた。3年目に入って今年度ようやく東北大会を、主幹で高島会長のもとやらせていただいたということでございます。本当にありがたいなというふうに思います。3年ぶりにやらせていただいたわりにはという言い方変ですけども、各参加していただいた東北のロータリークラブのメンバーさん方から、設営に関して大変満足いただいて、こういう親睦の懇親会は初めてだとか、良かったとか、そういうお声を何人かの方からいただきました。高島ロータリークラブのメンバーの一人は、あまりにも機嫌が良くなりすぎてかなりお酒を飲んで私らも付き合っただんですが、次の日試合にならないくらい酔っぱらってしまって、高島ロータリークラブの方々から白河西ロータリーさんあまりにも飲ませすぎて私らの会員が一人、車でダウンしますというふうなことを朝ご報告受けて、申し訳ございませんでしたという謝った記憶がございます。そんな中、親睦委員会の皆さん中心になり、白河西ロータリークラブのメンバーの皆さんにあの場を盛り上げてもらった部分というのは、私が監督になって初めての大会だったので、凄くありがたいなと本当に感謝しております。なかなかそういう機会回ってこないんですが、3年間も監督をやっているとそういうの1回ぐらい

あっても良かったのかなというふうに今は思ってますが、まあ大変でございました。でも、本当に親睦委員会、大住委員長に担当でやってもらって、あゆみちゃんもそうだし、高島会長もそうだし、いろんなメンバーさんから、ご協力をいただいてやらせてもらった。それに対する東北のロータリーから、すごいというふうに言われたのは皆さんのお力があったからだと思ってます。本当にありがたかったです。また、今年もいろんな部分で野球愛好会頑張ってるもいってまずし、これから今年度最終的に6月25日に甲子園大会。それが今、野球愛好会のメンバーが一丸となって何とか一勝しようという部分で頑張っております。こんなことで、一年間本当に思い出に残る愛好会活動ができたかなというふうに思ってます。本当に皆さんに感謝して、一年の回顧にしたいと思います。

○歴史文化研究愛好会

(関谷亮一委員長) 代読 車田裕介幹事

関谷会長が本日出席叶わないということで、私のほうで代読させていただきます。歴史文化研究愛好会といたしましては、昨年12月1日、狛犬探訪を行いました。東の神宮寺において移動例会を行い、神宮寺住職様より狛犬について説明を受けました。会員20数名の出席をいただきました。ありがとうございます。

○スキー愛好会

佐藤幸彦会長



スキー愛好会から報告をさせていただきます。コロナの為に2年間中止でありました、恒例の蔵王温泉スキー場での天童ロータリークラブさんを中心とする交流会が、今年度無事行われました。2月25、26日でございましたが、当ロータリークラブの関係者は、金田昇会員、鈴木孝幸会員、鶴丸彰紀会員、あとオブザーバーの遠藤哲弥様とあとわたくしですが、当日、本当は青木大ファミリーが参加する予定でしたが、ちょっと急遽来れなくなったということで一部屋空いてしまったものですから、急遽私の女房も連れていきまして行ってまいりました。また、白河ロータリークラブさんからも齋藤正明会員、溝井正行会員が出席していただきました。天童ロータリークラブ様の関係者は懇親会を含め19名でして、合計27名での夜の宴会をすることができました。昼間は蔵王温泉スキー場で頂上まで行って、恒例の地蔵様の前で全員で記念写真を撮ることができました。今年は例年よりも積雪量が少なく、樹氷もすごく小さいような感じがいたしました。夜はいつもの「ヴァルトベルク」に宿泊しまして、次の日も滑走し、また温泉を楽しむ事ができました。ということで、スキー愛好会の報告になります。

○佐藤幸彦会長エレクト

続きまして、会長エレクトとして報告させていただきます。一年間、活動させていただきましたが、会長職というのは高島会長、車田幹事を見ながら本当に大変だと痛感しておりました。コロナ禍の中、ハイブリット例会等の継続により、例会の中止になることがなく出来たのは、IT委員会を中心としたメンバーの皆様のご協力であったのかなと感じております。唯一、年次総会。皆様もご記憶あるかと思いますが年次

総会の時、本来であればここでやる予定でしたが、ポヤ騒ぎがあり急遽ここが使えなくなってしまったんですが、すぐさま青木大会員が動いてくれました、場所手配いただき無事年次総会ができたというのが、本当に当クラブの底力を感じた一年でありました。高島会長、車田幹事をはじめ、メンバーの皆様にはいろいろ教えていただいた一年でありました。来年も一つよろしく願いいたします。

○バイク愛好会

金田昇副会長



皆さん、こんにちは。バイク愛好会としては、矢田部委員長が参加できないということで代読でさせていただきますが、特別今年度活動はしてなかったです。去年の活動の年度末の活動以来、地区とそれから全国にロータリークラブのバイク愛好会とあるのがわかりました。事務局は北海道のバスタガバナーがやってきました、この組織はRIも含めて世界各国でバイクを愛好しているロータリアンの集まりです。そちらと連絡取ってますので、次年度以降またそういう事も一緒にやれたらなというふうに思ってますし、ポリオデーに何かバイクに関連するようなので、ポリオデーを盛り上げるようなイベントでもできたらなというふうに思ってます。今年度はたいした活動できなかったですが、次年度に続くようにしていきたいと思っております。またよろしく願いいたします。

○高島裕会長

皆様にご報告をさせていただければならない事がありました。先週の例会終了後の理事会が開催された時の内容でございます。その前に、県南分区の新旧会長幹事会がありまして、その席で白河西さんのほうからガバナー輩出はどうなんだろうかとというふうなお話があったところ、佐藤幸彦エレクトが喜んでという感じで声を発したというふうなお話が事の発端でございます。そこで、我々のほうはガバナー候補になれる方というのは何名かいらっしゃいますので、どなたがなるかということその場では明言せず、できる限り受けさせていただきたい旨を伝えて帰ってきた次第でございます。先週の理事会において、理事の皆さんに当クラブからガバナーを輩出することに関して承認をいただきました。本来であれば、その場ではなくバスタ会長会議か何かを開いて、そこでガバナーとしての候補者を擁立し皆様にご報告するところではあったんですが、時間的な都合ということもあったものですから、理事会の席でガバナー候補者をどうしようかというふうな選定をしたところ、当クラブから金田昇バスタ会長にガバナーとして推薦させていただきたい旨をお話し、金田バスタ会長のほうからもご承諾を得ましたので、クラブとして正式に県南分区から金田バスタ会長をガバナー候補として推薦をしてまいりたいというふうになった次第でございます。ガバナーもなかなかなるチャンスというのがなくて、前回吉成さんがガバナーになれるのかな、なんていうところまで行ったんですが、残念ながら体調の不良もあったということで。今回、西クラブとして初めてのガバナー輩出というふうになるチャンスでございます。ガバナーになられた際には、クラブ皆さんの一人一人のご

協力が不可欠となります。ただ、65名のいるクラブからガバナーを輩出し、周りのクラブからお手本となるようなそんなクラブであってほしい。そして、ガバナーを輩出したクラブとして一生懸命ロータリー活動に邁進していくクラブで在りつづけたい。そういった思いも込めまして、金田さんには大変ご苦労をかけるところではございますが、是非ガバナーになられたら我々を信用していただいて、県南地域を含めロータリーの為に、そして地域のために、世界のためにということでご尽力いただき、それを我々がサポートさせていただくような方向で進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いしたいと思っております。こちら、皆様のほうに大変重要なお知らせでございます。どうぞ今後ともガバナー輩出に向けて、ご協力のほうよろしくお願いしたいと思っております。

来週は、私と車田幹事の一年の回顧ということで、いろいろなお話させていただきたいと思っております。今うちの車田幹事が委員会報告を代読していただきましたが、本日所用があつて皆様欠席ということではありました。ただ、やはりこれは私の政府という任命責任の問題かなと思っております。私が選んだ人たちが意図的に今日欠席なのか、あるいは来週再来週あたりに期待していいよという意味での欠席なのか、ちょっとその辺はわかりませんが、次年度の佐藤幸彦会長の時にはどの委員会の委員長さんも自らの口で発表していただけるような、そんなクラブであってほしいなというふうに思っております。一年間、皆様には大変お世話になりました。本当に私と車田幹事とで一年間やってまいりましたが、今まで歴代会長さんたちがどのくらいの苦勞をされて、どういった思いでクラブ会長を務めてきたのか。そして、休みたくても休めないような状況もあったというふうなところも、今回一年間で大変よく体で感じるところがありました。そして、ギリギリで滑り込みでこうやって西山さんのような女性の会員の方が入会を目指して来ていただけるということも含めて、私にとっては充実した一年でありました。ただ、皆様にとっては私のいろいろまだまだ勉強不足のところもありましたので、大変ご迷惑をかけたところもあったと思っております。うちの車田幹事が頑張ってくれたので、その辺は許していただければなというふうに思っております。本当に一人一人の会員の皆さんがこうやって参加してくれることで、何となく会が盛り上がり、そしてやりたい事もやれる、言いたい事も言わせていただける、そんな一年間でした。今後、佐藤幸彦さん、そして阿部克弘さんといろいろ会長が続いていくわけではございますが、会長が終わったからこそ協力をしなければ沢山いけないところがあるんだなというふうに今回感じました。ですから、今までだったらしてた会長やる前の年よりも、会長終わった年のほうが協力的だというふうに思ってもらえるような、そんな会長終わった後の年度を迎えていきたいなというふうに考えております。本当に皆様にはコロナ禍でありながらも、こうやって例会に参加していただいた事を心から感謝申し上げます。ここであまり喋っちゃうと来週喋ることなくなっちゃうので、この辺でやめさせていただきます。来週ゆっくりお話させていただきます。ありがとうございます。